

2017年 人間科学学部（理系）第1問



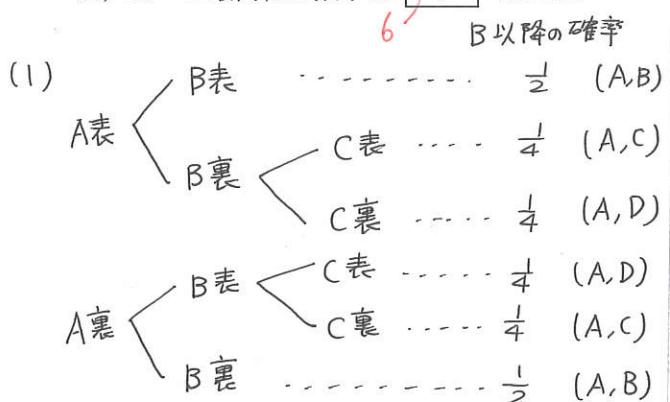
1 次の間に答えよ。

(1) A, B, C, Dの4人が集まり、2対2の組に分かれて遊ぶことになった。組み分けはA, B, C, Dの順に硬貨を投げて決める。表が出たら赤組、裏が出たら白組とする。いずれかの組が2人とも決まった時点で残りの人の組も確定するから、全員が硬貨を投げるとは限らない。

いま、Aは硬貨を投げ終えたものとする。ここで、B, C, DのそれぞれがAと同じ組になる確率を考えよう。次の1~5のうち、正しい記述は ア2 である。

1. Aが赤組か白組かにより、B, C, Dのうち誰がAと同じ組になる確率が大きいかは異なる。
2. Aと同じ組になる確率は、BがC, Dより大きい。
3. Aと同じ組になる確率は、CがB, Dより大きい。
4. Aと同じ組になる確率は、DがB, Cより大きい。
5. Aと同じ組になる確率は、B, C, Dの3人とも同じである。

(2)  $\log_{10} 2 = 0.3010$ ,  $\log_{10} 3 = 0.4771$ ,  $\log_{10} 7 = 0.8451$  とするとき、 $15^{50}$  は イ 行の整数である。また、 $15^{50}$  の最高位の数字は ウ である。  
6' B以降の確率



Aの硬貨が表であろうと裏であろうと、

A, Bが同組になる確率 ( $\frac{1}{2}$ ) は、

A, CまたはA, Dが同組になる確率 ( $\frac{1}{4}$ )

より大きい。

よって 答えは 2

よって  $15^{50}$  は 59 行の数

また、最高位の数字は、

$$58 + \frac{\log_{10} 6}{11} < 58.805 < 58 + \log_{10} 7$$

$$\begin{matrix} \log_{10} 2 + \log_{10} 3 \\ \parallel \\ 0.7781 \end{matrix}$$

より、6

ポイント  
桁数、最高位の数字は実例で考える

$$\log_{10} 10 = 1 \quad 10\text{は2ケタ}$$

$$\log_{10} 100 = 2 \quad 100\text{は3ケタ}$$

$$\log_{10} 200 = \log_{10} 2 + 2$$

最高位の数字は2

$$\begin{aligned}
 (2) \quad \log_{10} 15^{50} &= 50 \log_{10} 15 \\
 &= 50 \log_{10} \frac{30}{2} \\
 &= 50 (\log_{10} 3 + \log_{10} 10 - \log_{10} 2) \\
 &= 58.805
 \end{aligned}$$